



地域創生科目 @ ベトナム

目次

1. 基礎情報

- ・ 得られたもの
- ・ 地域創生とは
- ・ ベトナム地域創生
- ・ ベトナムのイメージ
- ・ ベトナム基礎知識
- ・ 事前学習

2. 訪問先

- ・ 村情報
- ・ 体験したこと
- ・ 生活の様子

3. ボランティアワーク

- ・ トイレづくり
- ・ 英語教育
- ・ ペインティング

4. まとめ

- ・ 地域創生後のイメージ変化
- ・ 研修を通して得たもの

このベトナム研修で得られたもの

- ボランティアとは
- 異文化との接し方
- 自主性/アクティブ
- 参加者/仲間との絆
- 固定概念の払拭
- 人間の暖かさ
- コミュニケーションの大切さ

地域創生科目とは？

地域創生とは

地域活性化・地域おこし・地域づくり
・地域振興

狙い

- ・ 自分事として考え、行動する

↓ ↓

世の中の出来事を他人ごとにしな！

- ・ 課題を抽出し、解決法を考える

↓

一緒に何ができるか考える

- ・ 一人でどこに放り込まれてもやっていけるようになる！



目標

- ・ 課題と実情を知る
- ・ フィールドワークの基礎を学ぶ
- ・ 課題解決のためにどのようなアプローチをするか
- ・ 課題などを他者に説明できるようになる

皆さんはベトナムと聞くと
何を思い浮かべますか？

衛生・
環境？

治安？

貧困社会？

水道・電気・ガス？

ベトナムについて思う事（学習前）

ベトナム 基礎情報

- 人口...約9,4670,000人
- 面積... 329,241km²
- 首都...ハノイ
- 言語...ベトナム語
- 宗教...仏教、キリスト教、カオダイ教
- 政体 社会主義共和国 共産党による一党支配
- 産業...サービス業（41.17%）、鉄鋼業・建築業（34.28%）、農林水産業（14.57%）



参照：外務省 (2019)

ベトナム事前学習@金華山

《目的》



キーワード;
自発性・無償性・社会性

・ ボランティア学とは？

自発性を重んじて無償で社会に貢献できる行動

・ 定義から考察したものを今後の活動にどう活かすか、が大切。

BUOC-village, Mai Chau town



周辺環境



放し飼いの動物



現地ボランティアの方



宿泊施設



現地ガイドの方



ベトナムで体験したこと

食文化



伝統衣装



ベトナム語教室



散策

1日のスケジュール

8:00 起床&朝食

9:00 ボランティアワーク開始

12:00 昼食

14:00 ワーク続き

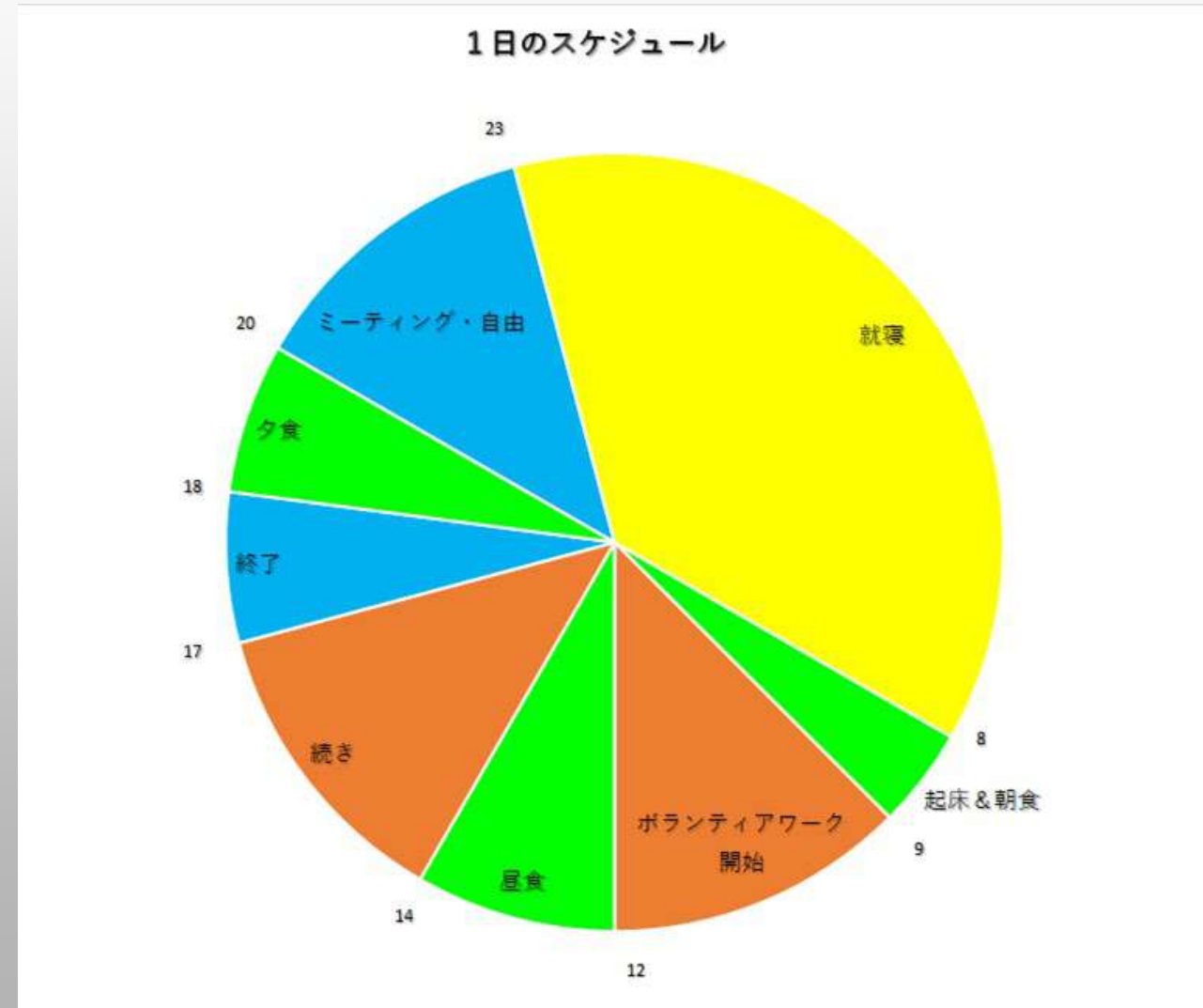
17:00 ワーク終了

18:30 夕食

20:00 ミーティング

22:00 入浴

23:00 就寝



宿泊施設の様子



トイレ作り



なぜトイレを作るのか

- トイレのない家庭が多い
- トイレは文化的な生活を送るために欠かせない
- ボランティアという責任



【内容】

- 整地
- 穴掘り
- セメント作り
- ブロック積み
- 屋根作り



完成！

Before



After



英語教育



【内容】

1. 英語での挨拶
2. 英語の歌
3. 簡単な英単語の書き取り
4. 英語を使ったゲーム



振り返り

<内容>

- ・ 教える側でもあり学ぶ側でもあるということ
- ・ やりがい
- ・ 仲間との協調性やコミュニケーションの大切さ



ペインティング

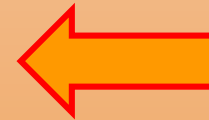
【内容】 1 絵のテーマを決め



2 原稿用紙に下書き



3 壁に下書き



4 ペンキで色付け



ペインティング タイムラプス



完成写真



ベトナムについて思う事（学習後）

- 治安
→ 親切で温厚な人ばかり
- 衛生、環境
→ 日本とほぼ同じく快適
- 水道、電気、ガス
→ 何不自由なく使える
- 貧困社会
→ イメージしていた貧困とは違った。心は豊かで、温かかった。

→ 固定概念の払拭



まとめ・研修を通して得たもの

- 固定概念の払拭
- 自主性/アクティヴ
- 異文化との接し方
- 人間の暖かさ
- 参加者/仲間との絆
- ボランティアとは
- コミュニケーションの大切さ



次は君
たちの
番だ！